

平成22年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成21年8月3日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 アップガレージ
 コード番号 3311 URL <http://www.upgarage.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレートサービス部長
 四半期報告書提出予定日 平成21年8月13日
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 石田 誠
 (氏名) 大塚 康雄

TEL 042-799-5577

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	1,217	7.0	9	△74.7	7	△79.7	4	△74.3
21年3月期第1四半期	1,138	—	39	—	38	—	16	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	299.33	—
21年3月期第1四半期	972.48	971.60

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	1,826	706	38.7	49,784.91
21年3月期	1,845	716	38.8	50,485.58

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 706百万円 21年3月期 716百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	1,000.00	1,000.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	0.00	—	1,500.00	1,500.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	2,447	8.2	20	△52.3	15	△64.3	4	△75.0	281.97
通期	5,087	12.4	135	11.6	125	98.4	69	283.3	4,863.95

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	16,990株	21年3月期	16,990株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	2,804株	21年3月期	2,804株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第1四半期	14,186株	21年3月期第1四半期	16,988株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいております。予想にさまざまな不確定要素が内在しており、実際の業績とは異なる場合があります。業績予想の前提となる条件等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

(1) 業績の状況

当第1四半期会計期間におけるわが国の経済は、個人消費の一部に下げ止まりの兆しが見えるものの、依然と、雇用、所得環境は厳しい状況が続いております。また近年、経済のデフレ傾向が、小売業界の経営環境に厳しい状況をもたらしております。

このような状況下において、当社の属するリユース業界では、消費者の低価格志向ならびに環境問題意識の高まりから、市場規模は着実に拡大しております。当社においては、市場規模の拡大、リユース・リサイクルに対する消費者意識の変革に対応するため、直営事業では、積極的な新規出店を行っております。フランチャイズ事業においても、既存フランチャイズ店に対しては、店舗運営ならびに収益確保の為にノウハウを提供し、新規開発では、未開発エリアへのフランチャイズ店誘致、既存フランチャイズの多店舗展開の推進を積極的に行っております。

当第1四半期会計期間の店舗数の増減は、「アップガレージ」で3店舗（内フランチャイズ店1店舗）の出店と直営店からフランチャイズ店への転換1店舗がありました。これらにより、当第1四半期会計期間末の店舗数は、「アップガレージ」69店舗（内フランチャイズ店51店舗）、「アップガレージ ライダース」10店舗（同店9店舗）並びに「アップガレージ ホイールズ」8店舗（同店5店舗）となり、直営店及びフランチャイズ店の合計店舗数は87店舗となっております。

当第1四半期会計期間末における当社の出店、閉店の状況は以下のとおりです。

	出店		閉店		第1四半期会計期間末店舗数		
	直営店	フランチャイズ店	直営店	フランチャイズ店	直営店	フランチャイズ店	合計
アップガレージ	2店	2店(1)	1店(1)	—	18店	51店	69店
アップガレージ ライダース	—	—	—	—	1店	9店	10店
アップガレージ ホイールズ	—	—	—	—	3店	5店	8店
合計	2店	2店(1)	1店(1)	—	22店	65店	87店

(注) カッコ内は、転換による増減で、内書きで記載しております。

以上の結果、当第1四半期会計期間の業績は、売上高1,217,416千円（前年同期比7.0%増）、営業利益9,962千円（前年同期比74.7%減）、経常利益7,870千円（前年同期比79.7%減）となりました。また、四半期純利益は、税金費用8,516千円を計上したことにより、4,246千円（前年同期比74.3%減）となりました。

事業別概況は以下のとおりです。

(直営事業)

直営事業の売上高は、個人消費の低迷、消費者の低価格志向のあおりを受け、既存店舗は前年同会計期間に比べ若干の減少となりました。しかしながら、前事業年度に3店舗並びに当第1四半期会計期間に2店舗の新規出店が寄与し、売上高は前年同期より84,569千円増加し、1,079,346千円（前年同期比8.5%増）となりました。

(フランチャイズ事業)

フランチャイズ事業では、直営事業同様に、個人消費の低迷から、既存フランチャイズ店の売上高が減少し、ロイヤリティ収入が58,951千円（前年同期比4.2%減）となりました。また、新規フランチャイズ契約は順調に推移したものの、紙媒体広告の一部廃止等によりロイヤリティ以外の収入が減少し79,119千円（前年同期比3.4%減）となりました。このため、フランチャイズ事業の売上高は前年同期より5,357千円減少し、138,070千円（前年同期比3.7%減）となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期会計期間末の資産の状況は1,826,319千円となり、前事業年度末に比べ19,471千円減少いたしました。これは主に、新規出店に伴う商品の増加44,670千円、有形固定資産の増加30,708千円等の増加要因に対し、現金及び預金151,214千円の減少があったことによるものです。

負債の状況は1,120,071千円となり、前事業年度末に比べ9,531千円減少いたしました。これは主に、短期借入金の返済50,000千円、長期借入金の返済58,127千円に伴う減少要因に対し、仕入債務並びにその他支払債務の増加要因があったことによるものです。

純資産の状況は、706,248千円となり、前事業年度に比べ9,939千円減少いたしました。これは主に、四半期純利益4,246千円を計上したものの、配当に伴う剰余金の取り崩し14,186千円があったことによるものです。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期会計期間の現金及び現金同等物（以下「資金」）は、前事業年度末に比べ160,240千円減少し、267,723千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は以下のとおりとなります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は、16,651千円（前年同四半期は47,964千円の減少）となりました。これは主に、たな卸資産44,670千円の増加等に伴う資金の減少要因があったものの、税引前四半期純利益12,763千円の計上、仕入債務の増加39,397千円等による資金の増加要因によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は、58,950千円（前年同四半期は17,236千円の減少）となりました。これは主に、定期預金の預入による支出9,026千円、有形固定資産の取得による支出43,511千円及び敷金及び保証金の差し入れによる支出4,800千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は、117,941千円（前年同四半期は147,151千円の減少）となりました。これは主に、短期借入金の返済による支出50,000千円、長期借入金返済に伴う支出58,217千円及び配当金の支払8,038千円によるものです。

3. 業績予想に関する定性的情報

当第1四半期会計期間における当社業績は、直営事業では、個人消費の低迷、消費者の低価格志向のあおりを受け、既存店舗の売上高が、前年同期に比べ若干ではありますが下回る状況となりました。しかしながら、前事業年度に3店舗及び当第1四半期会計期間に2店舗の新規出店を行ったことが寄与し、売上高は前年同期を上回り順調に推移しております。フランチャイズ事業においては、直営事業同様に既存フランチャイズ店の売上高が減少し、ロイヤリティー収入が前年同期に比べ下回ることとなりましたが、おおむね順調に推移しております。以上の結果、第1四半期の業績は順調に推移していることから、前回公表（平成21年5月14日付け決算短信）いたしました業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

棚卸資産の評価方法

当第1四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前事業年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

2. 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	349,490	500,704
売掛金	220,349	213,543
商品	678,903	633,596
貯蔵品	207	843
前払費用	54,677	36,869
繰延税金資産	14,418	14,950
未収入金	42,982	9,175
預け金	5,487	5,477
その他	2,720	4,068
貸倒引当金	△8,040	△7,533
流動資産合計	1,361,196	1,411,696
固定資産		
有形固定資産		
建物	233,509	226,833
減価償却累計額	△121,194	△118,387
建物(純額)	112,315	108,446
構築物	70,155	63,989
減価償却累計額	△45,419	△46,355
構築物(純額)	24,736	17,633
機械及び装置	54,499	50,605
減価償却累計額	△28,103	△28,486
機械及び装置(純額)	26,395	22,118
車両運搬具	15,652	7,582
減価償却累計額	△6,688	△4,883
車両運搬具(純額)	8,964	2,699
工具、器具及び備品	242,126	233,789
減価償却累計額	△187,979	△189,438
工具、器具及び備品(純額)	54,146	44,350
リース資産	19,330	19,330
減価償却累計額	△13,418	△12,817
リース資産(純額)	5,912	6,513
有形固定資産合計	232,470	201,762
無形固定資産		
商標権	1,206	1,288
ソフトウェア	42,400	45,867
電話加入権	2,531	2,531
リース資産	7,280	8,060
無形固定資産合計	53,417	57,747
投資その他の資産		
出資金	10	10
繰延税金資産	7,519	7,509
敷金及び保証金	169,217	164,467
破産更生債権等	21,421	21,421

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
長期前払費用	389	500
貸倒引当金	△19,323	△19,323
投資その他の資産合計	179,234	174,585
固定資産合計	465,122	434,095
資産合計	1,826,319	1,845,791
負債の部		
流動負債		
買掛金	118,936	79,629
短期借入金	150,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	214,498	221,432
リース債務	7,060	7,031
未払金	94,179	63,669
未払費用	36,398	34,183
未払法人税等	9,879	5,690
未払消費税等	10,185	—
未払配当金	6,393	246
預り金	11,886	5,469
賞与引当金	9,968	13,755
その他	13,315	8,156
流動負債合計	682,701	639,264
固定負債		
長期借入金	394,873	446,066
リース債務	9,596	11,372
長期預り保証金	32,900	32,900
固定負債合計	437,369	490,338
負債合計	1,120,071	1,129,602
純資産の部		
株主資本		
資本金	268,330	268,330
資本剰余金	287,225	287,225
利益剰余金	216,082	226,021
自己株式	△65,388	△65,388
株主資本合計	706,248	716,188
純資産合計	706,248	716,188
負債純資産合計	1,826,319	1,845,791

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	1,138,204	1,217,416
売上原価	623,389	655,663
売上総利益	514,814	561,752
販売費及び一般管理費	475,437	551,790
営業利益	39,377	9,962
営業外収益		
受取利息	14	33
受取手数料	2,040	1,987
その他	1,262	1,579
営業外収益合計	3,316	3,600
営業外費用		
支払利息	3,784	4,002
支払手数料	—	1,000
その他	69	690
営業外費用合計	3,854	5,692
経常利益	38,839	7,870
特別利益		
賞与引当金戻入額	942	738
貸倒引当金戻入額	323	—
店舗譲渡益	—	4,154
特別利益合計	1,266	4,892
特別損失		
固定資産除却損	3,258	—
特別損失合計	3,258	—
税引前四半期純利益	36,847	12,763
法人税、住民税及び事業税	4,090	7,995
過年度法人税等	3,339	—
法人税等調整額	12,897	521
法人税等合計	20,327	8,516
四半期純利益	16,520	4,246

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	36,847	12,763
減価償却費	9,810	14,441
その他の償却額	7,079	6,355
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△11,002	△3,786
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△323	506
受取利息及び受取配当金	△14	△33
支払利息	3,784	4,002
固定資産除却損	3,258	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△11,002	△6,805
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△104,892	△44,670
その他の資産の増減額 (△は増加)	△32,237	△44,401
仕入債務の増減額 (△は減少)	50,317	39,307
その他の負債の増減額 (△は減少)	38,457	45,034
小計	△9,916	22,713
利息及び配当金の受取額	14	33
利息の支払額	△4,363	△3,701
法人税等の支払額	△33,698	△2,393
営業活動によるキャッシュ・フロー	△47,964	16,651
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△9,010	△9,026
有形固定資産の取得による支出	△5,355	△43,511
有形固定資産の除却による支出	△3,000	—
無形固定資産の取得による支出	—	△1,662
敷金及び保証金の差入による支出	—	△4,800
敷金及び保証金の回収による収入	130	50
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,236	△58,950
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△50,000
長期借入金の返済による支出	△134,716	△58,127
自己株式の取得による支出	△1,099	—
配当金の支払額	△9,362	△8,038
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,747	△1,776
割賦債務の返済による支出	△225	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△147,151	△117,941
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△212,352	△160,240
現金及び現金同等物の期首残高	433,533	427,963
現金及び現金同等物の四半期末残高	221,181	267,723

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. 生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

該当事項はありません。

(2) 受注状況

当社は一般顧客（最終消費者）を対象とした店頭販売であるため、記載を省略いたします。

(3) 仕入の状況

中古カー用品等の販売事業における商品分類別仕入実績

商品分類別	当第1四半期会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)		
	仕入高 (千円)	構成比 (%)	前年同期比 (%)
タイヤ・アルミホイール	172,309	25.9	100.7
カーオーディオ カーエレクトロニクス	110,641	16.7	93.3
カースポーツ用品	97,805	14.7	103.1
その他のカー用品	283,319	42.7	103.5
合計	664,075	100.0	100.9

(注) 1. 上記の金額には消費税等はふくまれておりません。

2. 金額は仕入価格によっております。

(4) 販売の状況

商品分類別販売実績

商品分類別	当第1四半期会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)			
	売上高 (千円)	構成比 (%)	前年同期比 (%)	
タイヤ・アルミホイール	387,373	31.8	111.8	
カーオーディオ カーエレクトロニクス	227,623	18.7	105.2	
カースポーツ用品	198,169	16.3	128.4	
その他のカー用品	266,180	21.9	95.9	
小計	1,079,346	88.7	108.5	
フランチャイズ収入	ロイヤリティー収入	58,951	4.8	95.8
	その他の収入	79,119	6.5	96.6
	小計	138,070	11.3	96.3
合計	1,217,416	100.0	107.0	

(注) 上記金額には消費税等は含まれておりません。